

和洋奏楽

あらたな音楽との出会い…
ジャンルを超えて、世代を超えて、
浜松から世界に発信するエンターテイメント

演奏プログラム

第1部

1. 春の海 (作曲:宮城道雄)
2. 藤原道山ステージ〜演奏とお話し
3. 風聲地響〜尺八と打楽器、管楽器アンサンブルのための協奏的二章〜
(作曲:和田薫)

第2部

1. オープニング演奏 遠州天竜太鼓龍勢組
2. 管弦楽のためのラブソディ (作曲:外山雄三)
3. ファンタジア四季〜吹奏楽(管弦楽)と合唱と箏のための〜
(作曲:保科洋)

出演者プロフィール



藤原道山 FUJIWARA Dozan

10歳より尺八を始め、初代山本邦山(人間国宝)に師事。東京芸術大学音楽学部邦楽科卒業、同大学院音楽研究科修了。皇居内桃華楽堂において御前演奏(宮内庁主催)。安宅賞、江戸川区文化功績賞、松尾芸能賞新人賞を受賞。2001年にCDデビュー以来、多数のアルバムを発表。2015年にデビュー15周年を迎え、東京サントリーホールにて山田和樹(指揮)・横浜シフォニエッタとのアンバーサリーコンサートを開催。「季(TOKI)-冬-」が平成30年度文化庁芸術祭優秀賞を受賞。
伝統音楽の演奏活動及び研究を積極的に行うと共に、尺八の可能性を求め様々な音楽を追究。吉永小百合氏の朗読アルバム「第二楽章 福島の思い」音楽監修、マリンバ奏者 SINSKE とのデュオ、妹尾武(ピアノ)、古川風生(チェロ)との「KOBUDO-古武道」、尺八アンサンブル「風雅竹韻」などのユニット活動、松竹映画『武士の一分』にゲスト・ミュージシャンとして音楽に参加、『敦』『マクベス』(野村萬斎主演演出)、『ろくでなし啄木』(三谷幸喜演出)、『春の雪』(石井ふく子演出)、スーパー歌舞伎II『ワンピース』『新版オグリ』(四代目市川猿之助演出・主演)など舞台音楽、テレビ番組のテーマ曲、ドラマやCM音楽作成、NHK-Eテレ「にほんごであそぼ」レギュラー出演、など精力的な活動を展開。中学音楽教科書「中学校の器楽」(教育芸術社)編集協力及び出演、東京芸術大学講師ほか後進の育成など教育活動にも力を注ぐ。
現在、都山流尺八楽会大師範。都山流道山会主宰。日本三曲協会、江戸川邦楽邦舞の会会員。「曠の会」同人。
藤原道山ホームページ <http://www.dozan.jp/>

◆ 浜松箏曲研究会

邦楽の普及と伝承のために浜松市市制100周年を機に結成された箏曲演奏・研究グループ。これまで演奏・研究活動だけでなく、生涯学習講座、文化庁「学校への芸術家等派遣事業」、学校の授業や鑑賞体験教室等、地域と連携した生涯学習事業に取り組んできました。演奏する楽器は箏、十七絃、三絃、胡弓等。洋楽とのコラボレーション、ジャンルを超えた音楽活動にも取り組んでいます。
古典から現代邦楽まで、幅広い日本音楽の素晴らしさを一人でも多くの人々と共感し、1300年以上の歳月をかけて発展し、受け継がれてきた伝統音楽を広く伝えられるよう、幅広い活動を継続できるよう努めています。

◆ 浜松聖星高等学校 吹奏楽部

本校は、2017年に男女共学校になり3年目を迎えました。吹奏楽部には1~3年までで10名の男子が在籍しています。「海の星」時代の部員がすべていなくなった男女共学校としてスタートした聖星高校吹奏楽部のサウンドをお楽しみいただければ幸いです。私たちは、全日本吹奏楽コンクールへ出場する他、多くの全国大会に出場、それだけでなく地域での演奏会や定期演奏会、テレビや雑誌にも多く取り上げられるなど、いつも多くの演奏機会やお披露目の場をいただき積極的に活動しております。今後も出来る限りの活動をして参りたく思っていますので、応援をよろしくお願いいたします。

◆ 遠州天竜太鼓 龍勢組

平成7年の結成時に、奈良県で舞太鼓あすか組を主宰する飛鳥大五郎氏の指導を受け、力強さの中にも様式美を取り入れた、見た目にも美しい和太鼓演奏を目指している。2007年に浜松市教育文化奨励賞を受賞。
2008年には、念願だったあすか組とのジョイントコンサートを開催。
近年は子供たちも参加し、ジュニアチームとして活動もしている。
今ここに生きる喜びを、そして生きる力を太鼓の音で表現していきたいと思いを活動が続けている。

◆ 天竜合唱連盟

平成10年12月に旧天竜市の合唱団により発足し、現在、コールリバー、わかあゆコーラス、グリーンコーラス、かすみ草、天竜混声合唱団の5団体が加盟している。毎年、浜松市天竜壬生ホールを会場に「やまゆりコンサート」を主催しており、市内外周辺の賛助団体5~7団体を合わせ、200名余りが参加。本年、21回目の開催を迎えた。

◆ 男声合唱団 オーロラ

2002年、ノルウェー映画「歌えフィッシャーマン」に触発され、川島順三会長が立ち上げた熟年世代の合唱団。玉川昌幸先生を指導者に迎え、「90歳まで歌い続けよう！」を合言葉に、市民合唱祭、街かどコンサートなどを通じて地域に密着した活動を行っている。
2012年には静岡県文化財団より「地域文化活動奨励賞」を受賞。2017年にアクアトホールにて創立15周年記念演奏会を開催。
2018年8月には男声合唱の名門、同志社大学グリークラブと協演。昨年10月にはヤイトラーフィルハーモニー管弦楽団浜松の「ウィーン音楽コンサート」に出演、歌劇アイダから「凱旋行進曲」を共演した。

◆ ジュニアクワイア浜松

昭和39年に発足した児童会館少年音楽隊を母体とし、浜松市が21世紀の「音楽のまちづくり」を担う青少年の育成を目的として、平成6年に設立されました。オーディションで選ばれた小学校2年生から高校2年生まで約80名の団員が在籍し、毎週土曜日に片山みゆき音楽監督の指導のもと楽しく練習に励んでいます。毎年9月に行う定期演奏会のほか、浜松こども館やフラワーパークなど市内の様々な施設で演奏を行っています。また、毎年3月に行うスプリングコンサートでは、姉妹団体であるジュニアオーケストラ浜松との合同ステージも開催するなど、「音楽のまち」浜松ならではの特色を持った音楽活動に積極的に取り組んでいます。
<http://www.hcf.or.jp/bunka/fojc/>

NPO 法人浜松生涯学習音楽協議会

【平成25年度浜松市教育文化奨励賞受賞団体】

平成6年に「音楽振興法」が施行され、その担い手として生涯学習音楽指導員が認定されました。NPO法人浜音協は、ジャンルを超えた音楽の認定指導員が「音楽の生活化」の先導者として、地域の豊かな音楽文化の振興に貢献することを目指して、行政との連携を取りながら市民の皆様と共に活動する団体です。生涯学習事業やコンサートの企画から音楽指導まで、洋楽、邦楽の様々なジャンルのニーズにお応えするプログラムを用意しています。HP:<https://hamaonkyo.com/>

◆お問合せ: TEL.053-473-9732 (代表:吉田) minnadeongaku.hamamatsu@gmail.com